

長野市復興だより ワン・ハート

ONE  HEART

## 災害を“自分ごと”として考えるために

## 松代地区住民自治協議会

令和元年東日本台風がもたらした集中豪雨により千曲川支流が氾濫し、床上・床下含め591件(松代地区住民自治協議会まとめ)の浸水被害があった松代地区。今年4月、被災を教訓として地域住民の防災意識を高めるため、松代復興応援実行委員会と協働で作成した『令和元年台風19号災害に学ぶ 命を守る\*暮らしを守る はじめよう! 防災・減災』を発行、全戸配布を実施しました。

冊子の第1章のテーマは「知る」。災害直後に地区内で撮影された写真を中心として、被害状況をありのままに伝えているほか、訪問支援活動を通して被災者から寄せられた被災体験をもとに作成した紙芝居「伝えよう水害のこわさ」の一部も掲載しています。第2章は「学びあい」として、令和2年9月から4回にわたって開催した「防災学習会」

の内容を写真入りで紹介。第3章は「はじめよう」と題し、日頃から防災・減災のために何を備え、何に取り組めばよいのか、住民の防災意識を高める活動を支援するための情報や問い合わせ先などを掲載しています。

今回、ともに編集に携わった松代地区住民自治協議会顧問の町田修さんは、「災害の時は、誰かが助けてくれるのではなく、自分たちでどうにかしようという姿勢が大切です。今後、水害だけでなく、地震などにも備えて、この冊子を役立てていただければと思います」と呼びかけました。

## [ INFORMATION ]

松代地区  
住民自治協議会

長野市松代町松代1360  
(松代支所1階)  
TEL:026-278-1885

## ①住宅と建築物に関する総合相談会を開催します

建築士や弁護士等の専門家が、住宅と建築物に関する具体的課題や問題に対して相談に応じると共に、公営住宅等に関する相談にも応じます。相談は無料、予約制(先着順)です。

日時・場所	7月17日(土)10:00～15:00 東部文化ホール(柳原総合市民センター内)
お申し込み方法	申込書に必要事項をご記入いただき、7月15日(木)までにお申し込みください。 ・郵送、ファクス、Eメールの場合：長野県建築相談連絡会へ ・窓口持参の場合：建築指導課(第2庁舎7階)へ ※コロナウイルス感染症拡大防止のため、郵送等による申込にご協力ください。
お申し込み・お問い合わせ先	長野県建築相談連絡会(事務局：(公社)長野県建築士会) TEL：026-235-0561 〒380-0872長野市大字南長野字宮東426-1 FAX：026-232-2588 e-mail：n-shikai@avis.ne.jp  ※なお、申込書は建築指導課(第2庁舎7階)、豊野・柳原・長沼・篠ノ井・松代の各支所でお配りするほか、以下のホームページにご用意しています。 長野県建築相談連絡会：http://www.nagano-kenchikushikai.org/soudan/ 長野市：https://www.city.nagano.nagano.jp

## ②被災地区農地対策について

### ①農地流動化助成金被災農地加算

現行の助成金単価に2千円/10aを加算します

令和元年東日本台風の浸水エリア内の借り手がいない農地(青地)の荒廃化を防ぐため、農地の賃貸借を促し、担い手(人・農地プランの中心経営体、認定農業者、認定新規就農者)の農地を集約する取組を支援します。

### ②被災地区荒廃農地利活用補助金

優良農地への復元：補助率1/2以内又は10万円/10aのうち低い額  
作物導入等：補助率1/2以内又は2万円/10aのうち低い額

被災地区(長沼、豊野、古里、篠ノ井、松代、若穂。ただし信里、西条、豊栄、保科は除く。)の荒廃農地(青地)を優良農地に復元する取組を支援します。


お問い合わせ先

農業政策課(TEL：026-224-5037)

## ③融資を受けて住宅再建を行う方に対する補助制度のお知らせ

長野県では、被災した住宅の補修や、被災した住宅に代わる住宅の新築・購入に際して、住宅金融支援機構や民間金融機関からの融資を受ける方に対し、その利子相当額の一部を補助しています。

※災害復興住宅融資の貸付利率(団体信用生命保険未加入の利率、毎月変動)が補助対象部分となります。

対象となる方	住宅の建設・購入・補修に際して金融機関からの融資を受ける方 ※準半壊、一部損壊の方は補修のみが対象となります。				
補助額	右記の利子相当額を一括で補助します。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>建設・購入</td> <td>20年借入を想定した場合の当初10年分</td> </tr> <tr> <td>補修</td> <td>10年借入を想定した場合の当初5年分</td> </tr> </table>	建設・購入	20年借入を想定した場合の当初10年分	補修	10年借入を想定した場合の当初5年分
建設・購入	20年借入を想定した場合の当初10年分				
補修	10年借入を想定した場合の当初5年分				
申請期限	「金銭消費貸借契約の契約日の属する年度の3月31日」 又は「契約日から半年」のいずれか遅い日まで(令和4年度の事業継続は未定です。)				
対象融資	令和3年10月12日までに申込みを行った住宅金融支援機構の災害復興住宅融資 令和3年10月12日までに貸付けを受けた民間金融機関の融資				
お問い合わせ先	長野県建設部建築住宅課(TEL：026-235-7339) 又は右記QRコード <div style="text-align: right;">   <small>災害復興住宅建設補助金 についてはこちら</small> </div>				
お申し込み先	お借入れの金融機関				

## ④災害廃棄物仮置場(アクアパル千曲)は令和3年8月31日(火)で閉鎖します

令和元年東日本台風により被災した家屋等で発生した廃棄物の受け入れ先であるアクアパル千曲の仮置場が閉鎖されます。これに伴い、個別回収の受付を次のとおりといたしますので、ご理解とご協力をお願いします。

個別回収受付期限	令和3年7月30日(金) ※回収日などの調整が必要なため
お申し込み・お問い合わせ先	廃棄物対策課(TEL: 026-224-7320 FAX: 026-224-5108) e-mail: haitai@city.nagano.lg.jp

### 住宅金融支援機構からのお知らせ

災害復興住宅融資の受付は、**本年10月12日(火)をもって終了**となります。お早めにご相談ください。ご相談は、お客さまコールセンター(災害専用ダイヤル)0120-086-353(通話無料)へ



## 【災害対策基本法改正】警戒レベル4「避難指示」で必ず避難を!

災害対策基本法の改正により、令和3年5月20日から避難情報が変更になりました。



## 地域の皆さんをつなぐ地域公民館 ～復旧・再開情報～

地域の交流・活動拠点となる地域公民館。令和元年東日本台風により被災地区の一部公民館では、床上浸水の被害を受けてしまいましたが、長野市地域公民館災害復旧支援金などにより令和2年度中に復旧工事が完了しました。地域に関係する多くの皆さんが利用される地域公民館の復旧状況を順番にお伝えします。

### 中央組コミュニティセンター(豊野地区)



豊野区長  
善財 孝文さん

若干水害により世帯数が減少しましたが、再び元気を取り戻し地域の交流拠点として活動ができればと願うところです。



復旧前



復旧後

### 城東公民館(松代地区)



松代第35区長  
久郷 信正さん

使いやすくなった公民館を拠点にして、安全安心で、元気で明るい地域になるように活動していきます。



復旧前



復旧後

# 13



## 地域の人たちに愛されるパンを作りたい

ベーカリーホッペパンは、5月14日に赤沼地区にオープンしたパン屋さん。  
被災以前は国道18号線(アップルライン)沿いのスーパーにテナントとして出店していました。  
店主の天利若葉さんに開店までの経緯と再起にける思いを伺いました。

ベーカリーホッペパン  
天利若葉さん

### 生活再建に向けて

2009年から10年間、ユーバレット赤沼店内で営業をさせていただいていました。国道沿いの便利な立地で、朝から晩まで多くの買い物客が足を運んでくださるので、毎日たくさんのパンを焼き、忙しい日々でした。水害でスーパー全体が浸水し、パンを焼く機械や型など全てが使えなくなってしまいました。赤沼の自宅も肩まで水に浸かり、しばらくは泥出し作業に必死で、パン屋のことを考える余裕がありませんでした。その後、家族でみなし仮設住宅に入居。自宅の復旧の目処は立たないものの、まずは生活を再建するためパン作りを再開しようと、出店先を探し始めました。他地域も検討しましたが、やはりこれまでのお客様がいるこの地域を拠点に営業をしたいと思い、補助金を利用して自宅の横にパン工房を増築しようと決意しました。



スーパー店内で営業していた当時のホッペパン

### 待望の開店

増築には補助金を足がかりとしつつ、機械類の購入費などに多額の費用が必要なため、資金繰りに奔走しました。昨年8月に着工し、4月下旬に通りの工事が終わり、徐々にパン作りを



自宅右側に増築したホッペパンの店舗

再開しました。豊野郵便局のご厚意で、移動販売させていただいたり、以前からお付き合いのあった病院などでもお声がけいただき、卸売からスタートしました。1年7ヶ月も空白があったので、不安もありましたが、5月14日に開店すると、テレビや新聞で取材していただいた影響もあり、予想以上のお客様にご来店いただいています。以前の常連さんが「元気だった?待ってたよ!」と開店を喜んでくださって、皆さんの笑顔にスタッフも励まされてありがたいです。自宅の復旧はまだまだ先になりそうですが、ボランティアの方のおかげで、きれいに蘇った庭と縁側を開放しています。アクセスしにくい場所にわざわざ来ていた

だいたお客様に、少しでもゆっくりしていただければと思います。

### 地域の方に喜ばれるパンを

現在、お店は週3回(水・土・日)営業しています。お客様の数や来店時間もスーパーの頃とはまったく違うため、パンの量など調整しながら、まずは軌道に乗せることが目標です。パンの種類は厳選して以前の半分以下に減らしたので、時間的には余裕ができ、父が自家栽培しているりんごや野菜なども取り入れて、この地域ならではのパンを作ってお客様に提供できればと考えています。売上げ回復とまではいかないまでも、この地で営業を続けていくために、卸売なども積極的に行い販路を拡大する必要があります。集客のためにSNSでの発信も始めました。まだまだ課題は山積みですが、地域のお客様に喜んでいただけるように、おいしいパンを作り続けたいと思います。



できたのパンの写真を撮ってinstagramで発信

### ベーカリーホッペパン

長野市赤沼86-1 TEL.090-2251-0363  
営業日:毎週水・土・日曜  
営業時間 10:00~売り切れまで  
[https://www.instagram.com/bakery\\_hoppepan/](https://www.instagram.com/bakery_hoppepan/)



長野市復興だより ワン・ハート

ONE HEART

Issue 12 令和3年7月 【発行】長野市企画政策部復興局復興推進課  
電話:026-224-9728 e-mail:fukko@city.nagano.lg.jp  
詳しい情報、市からのお知らせは、右記のURLからご確認願います。URL:<https://www.city.nagano.nagano.jp/>



古紙配合率70%以上の再生紙を使用しています